

～郷土史つづり～

その(78)「追分コークス工場」

文責
郷土史マスター
川内つづり



今回は、安平町文化財に指定されている「北海道炭鉱鉄道骸炭所(追分コークス工場跡)(明治35年～大正11年)」について少し触れたいと思います。まず、北海道炭鉱鉄道株式会社(略称北炭)が明治22年に設立し、夕張、空知の炭鉱を開発しました。そこで産出された石炭を室蘭港へ輸送する目的のため、明治25年に岩見沢と室蘭を結ぶ鉄道室蘭線を開業し、追分駅が開設しました。また同時に追分駅が分岐点であったため、機関庫も設けられました。当時は石炭がエネルギーの主役であり、たくさんの石炭が運ばれていました。明治35年、石炭の塊炭に比べて、売れ行き不振で増加する粉炭の処置に困った北炭は、対策としてコークス(骸炭)を製造する企画をし、追分駅に隣接する敷地面積45,000坪(東京ドーム3個分の広さ)の場所にコークス製造所を新設しました。私が調べたところ、コークスとは、粉炭を1000度以上の高温炉で蒸し焼きにして、炭素部分だけを残り発熱量を増加させたもので、主に製鉄などの製造の原料や燃料に使う黒い固形のものであります。追分工場で製造されたコークスは、鉱山用として東北地方の諸鉱山に販売、またウラジオストックに輸出や、鋳物用として北炭工場や東京方面、日本鉄道株式会社の工場に供給しました。当初40基あったコークス炉は、第一次世界大戦中の需要で大正4～5年に92基増設、その後更に208基増設されて国内第一と称されました。しかし、戦後の不況と工場設備の老朽化などで大正11年に閉鎖、追分コークス工場は20年の歴史に幕を閉じました。

私の幼少期(昭和30年～40年代)は自宅の裏庭に石炭倉庫があり、石炭ストーブを焚いていました。小中学校もだるま式石炭ストーブで、石炭を石炭置き場から運ぶ係がいたのを覚えています。また、当時は蒸気機関車に乗って出かけましたし、黒煙が車内に入って壁などにススが付き、手や服が汚れた思い出もあります。はて、コークスは見たことがあったのかな? 追分駅近くに行かれた時は、かつてあったコークス工場をイメージして見てくださいね。

令和4年度第8回安平町教育委員会議決事項報告等(11月29日開催)

① 令和4年度安平町一般会計補正予算について
② 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村結果の掲載について

③ 安平町文化・スポーツ大会参加助成金交付要綱の一部改正について

④ 安平町子ども文化・スポーツ賞被表彰者の決定について

※第9回教育委員会(12月27日開催)については次号でお知らせします。

また、教育委員会ほどなたでも傍聴できます。詳しくは教育委員会事務局までお問い合わせください。(☎ 29-17036)

公民館図書室 新着図書のご案内

開室日 毎週火～日曜日 9時～17時
☎ 早来:22-3224、追分:25-2565

新しい本がたくさん入りました!早来・追分どちらの公民館の本でも借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。

【早来公民館】

- 〈一般書〉家がぐちゃぐちゃでいつでも余裕がないあなたでも片づく方法(K・C・デイビス)/地球のかじり方世界のレシピBOOK(地球の歩き方編集室)/シルバー川柳 12 特売日手押し車でかつ飛ばす(全国有料老人ホーム協会)/介護者D(河崎 秋子)/英雄(真保 裕一)
- 〈児童書〉12歳までに身につけたいかしくなる読書の超きほん(赤木 かん子)/日本のことばずかんいろ(神永 暁)/へんしんロボット(あきやま ただし)/ぴーぴーぱっくします(片山 健)/オニのサラリーマンしゅっちょうはつらいよ(富安 陽子)

【追分公民館】

- 〈一般書〉歴史学者という病(本郷 和人)/74歳、横山タカ子の体いいごはん(横山 タカ子)/煌めくハーバリウム(ハーバリウム普及推進委員会)/空を駆ける(梶 よう子)/今日拾った言葉たち(武田 砂鉄)
- 〈児童書〉のぞく図鑑穴(宮田 珠己)/アイヌ民族21の人物伝(北原 モコツウナシ)/三まいのはがき(おくやま ゆか)/ガブリエリザちゃん(H・A・レイ)/ことばとふたり(ジョン・エガード)

「早来図書室休室中の図書室のご利用について」

早来図書室が、早来学園にリニューアルオープンするまでの間(11～3月)は、追分図書室をご利用ください。追分公民館にお出かけいただくか、早来公民館に置いてある予約用紙でご希望の本をお申込みください。追分に移動中の新着図書は、両公民館で一覧表をご用意しています。お電話でのご予約も承ります。本を早来公民館までお届けし、ご連絡します。

◆ 読み聞かせ 1月日程 ◆	日時	場所
読み聞かせ ありんこ会	中止	—
ブックスタート読み聞かせボランティア 赤ずきん	1月25日(水) 11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター